

滋賀 県 身 協

けん
しん
きょう

令和2年10月1日

130

平成31年4月1日から滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例が施行されました
12月3日～9日は障害者週間です

職員研修～新型コロナウイルス感染症対策について～	2
第1回評議員会・第2回理事会の報告、 第3期評議員、第5期理事、第3期監事名簿	3
障害者週間啓発・推進事業 他	4
自由民主党滋賀県議会議員団・ 滋賀県議会チームしが県議団への要望 他	5
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う団体の活動状況について 他	6
各種お知らせ等	7
障害者福祉センターコーナー	8～10
クイズコーナー・編集後記	11
自宅でできる簡単トレーニング	12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

開所時間 午前9時30分～午後8時30分
 休所日 月曜日(休日を除く)・「休日」の翌日(土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く)・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
 電話 077-564-7327 FAX 077-564-7641
 E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
<http://www.shiga-fukushi-center.com/>

～夏休みわくわく体験広場～ 令和2年8月10日県立障害者福祉センターにて



巨大迷路



ポッチャ(レクリエーション)



ポッチャ(ゲーム)



折り紙コーナー

協会からのお知らせ・報告

職員研修～新型コロナウイルス感染症対策について～

9月8日(火)に、新型コロナウイルス感染症対策の内容を職員が正しく理解し、当福祉センターを安心・安全に利用していただくため、滋賀県健康医療福祉部の角野文彦理事を講師にお招きし、職員研修を行いました。

まずは感染症対策の原則として、あらゆる感染症の予防には感染経路を断つことが大事だという話から始まりました。新型コロナウイルス感染症の感染経路としては、手指・食品・器具を介して感染する頻度の高い「接触感染(経口感染含む)」が最も多く、高齢者や障害者、基礎疾患のある人は重症化リスクが高いため、感染経路対策が重要とのことでした。感染経路対策には手洗いの徹底が最も効果的で、ウイルスを減らすことができると話をされ、咳やくしゃみ、会話などで飛沫粒子を相手に飛ばさないためにマスクを着用し、飛沫感染を防ぐこと、免疫力を維持するためにストレスを溜めこまず、栄養・休養をしっかりとする事も大事だと話されました。

続けて、濃厚接触者の新しい定義についても話をされ、感染するかもしれない期間に「距離が1m以内」かつ「マスクなし」かつ「15分以上会話」の状態が濃厚接触者になるとのことです。

現在、滋賀県においては「コロナとのつきあい方滋賀プラン」の策定や新型コロナウイルス感染症拡大防止システム「もしサポ滋賀」がスタートしており、県内の感染状況や感染拡大防止対策等を県民にわかりやすく発信するとともに、問題となっている感染者や医療従事者、その家族等に対する誹謗・中傷などの人権侵害については、必要のない感染者等の情報を公表せず、県広報や県ホームページ、びわ湖放送などで人権啓発にも取り組んでいるとのことでした。

これらのことを踏まえ、新型コロナウイルス感染症を怖れすぎず、正しく怖れ、上手に向き合いながら新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいります。



新型コロナウイルス感染症拡大防止システム『もしサポ滋賀』

滋賀県では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐことを目的として、県内の施設・イベント会場の利用者等の把握と、感染拡大防止にあたり必要な人に必要な情報を速やかに伝達するための対策として、LINE公式アカウント「滋賀県-新型コロナパーソナルサポート」の新たな機能である「もしもの時のサポートシステム」(通称『もしサポ滋賀』)がスタートしました。

『もしサポ滋賀』は、施設やイベント会場などに掲示されたQRコードを、施設の利用者等がLINEアプリで読み取り、連絡先を滋賀県に登録することで、後日、他の施設利用者等に新型コロナウイルスの感染が判明した際に、登録いただいた方に濃厚接触の疑いがあるなど、必要がある場合に滋賀県から感染拡大防止に向けたお知らせなどを行うシステムです。見かけた際は、ご活用ください。



協会からのお知らせ・報告

第1回評議員会・第2回理事会の報告

令和2年6月24日(水)、県立障害者福祉センターにおいて、午前中に第1回評議員会、午後からは第2回理事会を開催しました。開催にあたっては、検温や手指消毒の他、3密を避けるため窓や扉を開放し、評議員および理事同士の間隔をとるなどして、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとり実施しました。

評議員会では、令和元年度の事業報告案および決算案が承認され、当協会の第3期評議員および第5期理事、第3期監事選任案についても承認されました。

理事会では、第5期代表理事(会長)の選定について協議が行われ、第4期に引き続き中村裕次理事(彦根市)が選定されました。また、第5期業務執行理事(副会長・常務理事)には、副会長として長谷川綱雄理事(米原市)、脇眞澄理事(東近江市)、大西孝雄理事(愛知・犬上)が選定され、常務理事として竹内恵子理事(県立障害者福祉センター)が選定されました。

その他には、滋賀県における新型コロナウイルス感染症拡大の防止と感染された方の治療等に従事する医療関係者を支援するため、「滋賀県がんばる医療応援寄附」に協力することについて承認されました。



第2回理事会の様子

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 第3期評議員名簿

(敬称略)

圏域・団体名	圏域を構成する地域	氏名
市町身体障害者団体	大津	大津 北村 茂
	湖北	長浜・米原 三田 俊雄
	湖南	草津・守山・栗東・野洲 杉江 利平
	甲賀	甲賀・湖南 富山 幸治
	東近江	東近江・近江八幡・湖東 澤村 康夫
	湖西	高島 杉原 芳也
	湖東	彦根・愛知・犬上 岸田 清次
障害別団体	(一社) 滋賀県ろうあ協会	祐耆 明人
	(公社) 日本オストミー協会滋賀県支部	八木 政廣
	滋賀湖声会	西村 武
	(特非) 滋賀県脳卒中者友の会「淡海の会」	末益 友隆
	(福) 滋賀県障害児協会	乗光 秀明
	(福) 滋賀県社会福祉協議会	丸山 英明
	(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会青壮年部	原 陽一

(令和2年6月24日から)

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 第3期監事名簿

(敬称略)

役職	氏名	地域・団体名
監事	太田 千恵子	守山
監事	青木 隆三	(一社) 滋賀県腎臓病患者福祉協会

(令和2年6月24日から)

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 第5期理事名簿

(敬称略)

役職	氏名	地域・団体名
会長	中村 裕次	彦根
副会長	長谷川 綱雄	米原
副会長	脇 眞澄	東近江
副会長	大西 孝雄	愛知・犬上
理事	乾澤 正和	大津
理事	酒井 なつ	長浜
理事	新田 正紘	近江八幡
理事	竹村 勇	草津
理事	芝 政行	守山
理事	川崎 千頼	栗東
理事	望月 惇二	湖南
理事	増田 定雄	甲賀
理事	足立 勲	高島
理事	松本 建司	湖東
理事	大橋 博	(福) 滋賀県視覚障害者福祉協会
理事	長田 由美子	滋賀県中途失聴難聴者協会
理事	駒阪 博康	(特非) 滋賀県難病連絡協議会
理事	前野 奨	(特非) 滋賀県脊髄損傷者協会
常務理事	竹内 恵子	滋賀県立障害者福祉センター

(令和2年6月24日から)

12月3日から9日は「障害者週間」です！

「障害者週間」は、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害のある人が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、国において設定されました。

「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」を知っていますか？

滋賀県では、障害のある人もない人も、お互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会(共生社会)の実現を目指した条例が制定され、平成31年4月1日に一部施行、令和元年10月1日に全面施行されました。

令和2年度障害者週間啓発・推進事業を実施します

「障害者週間」および「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」を広く県民に周知するため、障害者週間を中心に啓発活動を実施します。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年実施していた街頭啓発に代えて、県内商業施設および公共施設等の窓口に啓発グッズを設置します。また、ビバシティ彦根では12月1日(火)～6日(日)の期間中、パネル展示による障害者団体の活動紹介等のPRを行います。

- ①啓発活動 日程：12月3日(木)～9日(水)を中心に実施
内容：県内商業施設および公共施設等の窓口に啓発グッズの設置
- ②啓発イベント 日程：12月1日(火)～6日(日)
場所：ビバシティ彦根 センターモール(彦根市竹ヶ鼻町43-1)
内容：滋賀県障害者社会参加推進協議会各構成団体のパネル展示 啓発グッズの設置 等

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラムを開催します

滋賀県では、障害者差別解消法の補完などを盛り込んだ「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」が平成31年4月1日に施行されました。

この条例や「障害」について、広く県民の皆様にはわかりやすく理解を深めていただくことを目的にフォーラムを開催します。ぜひご参加ください。

日時：12月6日(日)13:00～16:00
 会場：ビバシティホール
 (彦根市竹ヶ鼻町43-1 ビバシティ彦根2F)
 内容：①劇団「まちプロ一座」(共生シンフォニーまちかどプロジェクト)による演劇
 ②野澤和弘氏(元毎日新聞論説委員)による講演
 定員：150人
 申込期間：10月1日(木)～12月4日(金)
 ※申込方法および詳細については、当協会までお問い合わせください。

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、中止または変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

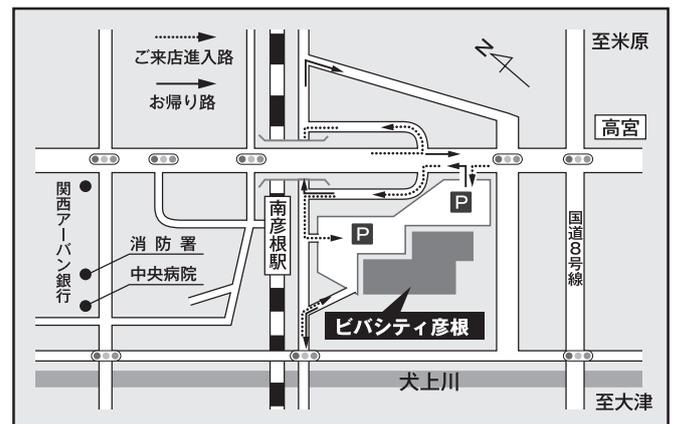
～出演者のご紹介～

☆劇団「まちプロ一座」

障害の有無に関わらず、人間同士の本音と本音がぶつかればともに生きるヒントがあるはず。まちプロ一座が演劇を通じて、わかりやすく「障害」について理解を深めます。

☆野澤和弘氏

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の理念や「障害の社会モデル」の理解促進をテーマに講演いただきます。



自由民主党滋賀県議会議員団・滋賀県議会チームしが県議団への要望

7月21日(火)に自由民主党滋賀県議会議員団、8月20日(木)に滋賀県議会チームしが県議団に対し、障害者福祉の向上と法制度や施策の充実に向けて、重要性の高い次の4項目について要望を行いました。

本年は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人と人との接触を避けるため、ITによる情報提供が活用されましたが、高齢障害者にとっては、情報を得られないという声をいただいていたことから、だれもが簡単にITを使い、情報を得られるシステムの構築を要望しました。

これからも、障害者施策の充実に向けて取り組んで参りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



自由民主党滋賀県議会議員団への要望



滋賀県議会チームしが県議団への要望

【要望項目】

1. 障害者差別解消法と滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の啓発
2. 避難行動要支援者への実効性のある避難支援体制と避難所の整備
3. だれもが安心して暮らせるまちづくりと安全な公共交通機関の整備
4. 新型コロナウイルス感染症予防対策強化と支援について

(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会青壮年部の紹介

当福祉協会青壮年部は、滋賀県内に在住する青壮年層の身体障害者や青壮年部活動に関心のある人とともに、社会参加の促進および相互の結束を図ることを目的に活動しています。内容は、障害者福祉施策等の研修や県内外の障害者団体等との意見交換、障害者スポーツ等のレクリエーションや手作り体験など、交流を図りながら仲間の輪を広げる活動を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響のため、今年度は事業の実施が難しい状況ですが、次年度に向けて、力を蓄えながら様々な事業等を計画していきたいと思えます。活動の詳細等お問い合わせは、当協会事務局まで。

役職	氏名	役職	氏名
顧問	長谷川 綱雄	執行部員	小辰 一人
部長	原 陽一	同	岸本 和明
副部長	太田 千恵子	同	川端 まどか
副部長	岸田 清次	同	藤尾 邦洋
副部長	堀井 友哉	同	阿辻 志津代
事業部長	井之口 繁幸	同	寺田 優
女子部長	高野 正子	同	伊藤 さゆり

第40回日身連近畿ブロック福祉大会および 第22回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会

中止

11月18日(水)に、和歌山市民会館(和歌山県)で開催が予定されていた第40回日身連近畿ブロック福祉大会および第22回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の安全等を考慮した結果、中止となりました。次年度の日程等は、詳細がわかり次第ご案内いたします。

nakaspo

(株)中山スポーツ

〒520-0863

滋賀県大津市千町1丁目25-25

電話077-534-2525

FAX077-533-2338

<http://www.nakaspo.com>



ウェルキャブ レンタカー
(福祉車両)



ダイハツ タント スローパー
基本料金 6時間まで 5,000円(非課税)



ルーミー 助手席リフトアップ
基本料金 6時間まで 5,500円(非課税)

*ご利用時期によってはハイシーズン料金となります。



株式会社トヨタレンタリース滋賀

0120-101-345

ホームページ
<http://www.tri-shiga.jp/>



協会からのお知らせ・報告

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う団体活動状況について

新型コロナウイルス感染症拡大による影響は、個人の日常生活だけではなく、団体活動にも大きな影響が生じています。特に地域(各市町)で活動している障害者団体にとっては、緊急事態宣言による活動の自粛で、年度当初に開催されている総会や役員会をはじめ、会員の皆様が楽しみにしている親睦交流会などが中止となり、高齢化と会員の減少による団体活動の弱体化に輪をかける状況となっています。

今回、緊急事態宣言解除後の地域の障害者団体の現状と必要な支援等についてアンケートを行ったところ、感染拡大前の3割未満しか団体活動が出来ていない地域が9割を占めていました。

しかし、そのような状況下でも役員の皆様は、感染防止対策をしっかりと、会員の皆様に楽しんでいただけるよう、ITを活用した情報交換や3密にならないよう屋外で開催できる事業の企画等、様々な工夫をし、少しずつですが団体活動を再開できるよう取り組んでおられました。

また、活動を継続するために必要な支援として、「ITの活用方法を学ぶための支援がほしい」「PCR検査を優先的にしてほしい」など、障害者の皆様が安心して日常生活を送るためのご意見を多数いただきました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人と人とのつながりが希薄になりつつある今だからこそ、コロナを正しく理解し、地域で協力し合い、楽しい時間を過ごせるようがんばりましょう！



わが地域の「がんばり日記」

「コロナウイルスに負けない」

日野町身体障害者更生会



7月21日(火)、夏の暑さや新型コロナウイルス感染症にも負けず、私たち更生会では日頃お世話になっている日野町勤労福祉会館周辺の清掃をする奉仕作業(通称タンポポ)を行いました。参加した12名の会員は草刈り機や鎌、熊手等を持参し、会員同士の距離や会話等に気を付けながら清掃作業を進めました。清掃作業後は、会館に事務局のある日野町社会福祉協議会職員の皆様や来館者の皆様から「キレイになった」と大変喜んでいただきました。

この奉仕作業は、夏と秋の年2回実施している大切な事業であり、会員の交流の機会として長年にわたり続けています。地域社会の一員として地域の皆様により一層のご理解とご協力をいただけるよう今後も頑張りたいと思います。この奉仕作業を励みに、障害のある人、障害のない人が共に生きる地域社会づくりの一助になれば幸いです。

合言葉「みんなで考え、みんなで行動」



協会からのお知らせ・報告

第 65 回日本身体障害者福祉大会 における日身連会長表彰について

当協会の理事である駒阪博康氏が永年にわたる活動の功績を認められ、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長表彰を受賞されました。心からお祝い申し上げます。

本来ならば、第65回日本身体障害者福祉大会ひろしま大会において授賞式が行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたので、当協会の中村会長から表彰状と記念品をお渡しさせていただきました。



JRジパング倶楽部特別会員制度への入会について

新型コロナウイルスに関するお知らせ

新型コロナウイルスの影響により、期限内に更新の手続きができなかった場合は、期限を超えても更新として手続きいたします。詳細は当協会までお問い合わせください。

①会員の特典

◆ JR線を「片道、往復、連続」のいずれかで201km以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券・急行券・グリーン券・座席指定券が割引購入できます。

②加入資格

◆ 身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性は満55歳以上の方が対象となります。(介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。)

③年会費

◆ お一人様1,400円です。(入会金はおりません。)

⑥入会・更新手続き

◆ 当協会までご連絡下さい。

⑦その他

◆ 乗車の際は、必ず会員手帳を携帯してください。

心身障害者扶養共済制度のご案内

障害のある方を扶養している保護者が自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障害のある方に終身一定額の年金を支給する制度です。なお、加入には要件があります。

お問い合わせ・申込みについては、(公財)滋賀県身体障害者福祉協会までご連絡ください。

申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会

〒525-0072 草津市笠山八丁目5-130

TEL 077-565-4832

FAX 077-564-7641

mail info@kenshinkyo-shiga.com

HP http://www.kenshinkyo-shiga.com

▼協会HP



事務局日誌



令和2年7月～9月

月 日	会議・行事内容
7月19日(日)	第2回青壮年部役員会
7月21日(火)	自由民主党滋賀県議会議員団への要望
7月24日(金・祝)	第30回記念夏まつり 第3回実行委員会
7月31日(金)	日身連近畿ブロック連絡協議会団体長・事務局長会議(書面決議)
8月 7日(金)	第2回社会参加推進協議会
8月20日(木)	滋賀県議会チームしが県議団への要望
8月28日(金)	滋賀県立障害者福祉センター運営協議会

月 日	会議・行事内容
9月 6日(日)	会長表彰審査会 第3回三役会
9月12日(土)	第3回青壮年部役員会 青壮年部役員研修会
9月18日(金)	第3回理事会
9月19日(土)	滋賀県身体障害者相談員研修会(草津会場)
9月26日(土)	滋賀県身体障害者相談員研修会(米原会場)
9月27日(日)	車椅子ハート調査隊による公共交通機関・ホテルのバリアフリー調査協力

障害者福祉センターコーナー

第4期スポーツ教室受講生募集!

教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員	回数
リズムでダンス教室	知的障害者(中学生以上)	令和3年1月16日(土)	13:30~14:30	土曜日	25人	6

申込期間:11月17日(火)~12月6日(日)の正午まで。

※先着順ではありません。申込み期間内にお申込みください。

※受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

申込方法: 所定の受講申込書と予備調査表に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAXまたは郵送にてお申込みください。なお、受講申込書・予備調査表はホームページにも掲載しています。

教室募集の詳細は、当福祉センターまでお問い合わせください。

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、中止または変更する場合がありますので予めご了承ください。

リズムでダンス教室

ダンスの経験は必要ありません。リズムに合わせて体を動かし、楽しい時間を皆で過ごしましょう!

1月	16日・30日
2月	13日・27日
3月	13日・27日
計6回(土曜日)	

参加者の声
前年度

・毎週楽しみです!
・家に帰ってダンスを練習していました。



第37回水泳記録会

日時: 11月23日(月・祝) 第1部 9:30~11:30
第2部 13:00~16:30

場所: 当福祉センター プール

対象者: 県内の障害のある人(マスクの着用が可能な方)

内容: 第1部 【水中チャレンジ】25mに挑戦・水中レクリエーション
第2部 【記録会】自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ(各25m・50m)

定員: 第1部 先着20人(4歳以上)
第2部 先着40人(小学校1年生以上)

申込期間: 10月1日(木)~10月25日(日)



障害者週間啓発イベント

清掃

当福祉センター近隣の福祉ゾーン一帯を日頃の利用への感謝の気持ちを込めて清掃します!共に活動いただける方のご参加をお待ちしています。

日時: 11月19日(木) 13:30~14:30
場所: 福祉ゾーン一帯
対象者: 福祉センターおよび福祉ゾーンの施設利用者および施設職員
内容: 福祉ゾーン一帯の清掃活動(雨天時は中止)

参加者の声
前年度

・清掃後は、気持ちがいすきりした。
・色々な人と交流ができ、やり切った感があつた。



レッツイベント

日時: 12月20日(日) 10:00~15:00(12:00~13:00は休憩)
場所: 当福祉センター アリーナ等
対象者: 県内在住の障害のある人とその家族・介助者
内容: 巨大迷路
フォトスポット
制作体験 等

参加者の声
前年度

・帰るのが大変なくらい楽しめました。
・子どもが飽きずに楽しんでた。



パソコン教室

「MY (マイ) 年賀状」をつくろう!

日 時：11月28日(土)13:00～16:00
場 所：当福祉センター 会議室
対 象 者：身体障害者・精神障害者(小学校3年生以上)とその介助者
※自分のパソコンを持ってくることができる人
定 員：5人(先着順)
費 用：受講料は無料。ただし、教材費200円が必要。
申込期間：10月16日(金)～11月14日(土)
そ の 他：自分のパソコンをお持ちでない方、持ってくるできない方はご相談ください。



参加者の声
前年度

- ・とても勉強になりました。
- ・今後もパソコン教室を受講したい。

手作り体験教室

お正月飾りを作ろう!

日 時：12月13日(日)10:00～11:30
場 所：当福祉センター 小アリーナ
対 象 者：障害のある人とその介助者
定 員：10人(先着順)
費 用：受講料は無料。ただし、教材費2,000円(予定)が必要。
申込期間：11月6日(金)～11月29日(日)



Do It Yourself

※写真はイメージです。

ハーバリウム教室

今、流行のハーバリウムを作ってみませんか?

日 時：令和3年2月6日(土)13:30～15:30
場 所：当福祉センター 会議室
対 象 者：障害のある人とその介助者
定 員：10人(先着順)
費 用：受講料は無料。ただし、教材費1,000円が必要。
申込期間：12月22日(火)～令和3年1月24日(日)

How To Make
Herbarium!

※写真はイメージです。



将棋と囲碁のつどい再開について

今年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止させていただいておりましたが、以下の対策をとった上で、9月27日(日)より再開します。コロナ禍の中での再開となりますが皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、9月以降に関しては、毎月第4日曜日(12月は除く)の開催を予定しておりますが、今後の社会情勢によっては変更することもありますのでご了承ください。変更時はホームページ等で周知します。

【下記のとおり開催方法を変更して再開します】

- ・会場の出入りの都度、手指消毒をお願いします。
- ・館内での食事はできません。
- ・12:00～13:00の間は消毒のため、会場を閉めさせていただきます。
再入場希望の方は、改めて13:00にお越しください。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

当福祉センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の対策をとっております。ご利用の皆様には、何卒ご理解、ご協力をお願いします。

- ・入館時に検温・体調チェックの実施、手指消毒の徹底
- ・マスク着用、咳エチケットの徹底
- ・発熱や風邪症状、濃厚接触者等に該当する方の入館お断り
- ・利用施設ごとに人数制限・定期的な換気の実施 等

事業報告・お知らせ

夏休みわくわく体験広場(報告)

8月10日(月・祝)に夏休みわくわく体験広場を開催しました。コロナ禍であるため規模を縮小し、会場内の感染症拡大防止対策をとったうえで開催しました。夏の思い出づくりのお手伝いが出来たかと思えます。



巨大迷路

前年度に続き、アリーナ半面を使い巨大迷路を設置しました。迷路の中には、おぼけが現れたり、ブラックライトと蛍光塗料を使い、花火に見えるような仕掛けを作りました。参加者からは「子供たちが走り回れてよかった。」「おぼけや花火が出てくる仕掛けに驚いた。」などの声をいただきました。



ボッチャ(ゲーム)

パラリンピック正式種目であるボッチャの普及を目的に、本来のルールに沿いながら、出来るだけ気軽に体験してもらえるコートを取ったところ、参加者は試合形式でたっぷりボッチャを楽しめました。初めて経験される方は職員のルール説明に耳を傾け、初めて触れるボッチャのボールやゲームに、「親子で楽しめました。」「見た目より面白く、またやりたい。」などの声をいただきました。



ボッチャ(レクリエーション)

障害の有無や年齢層に関わらず、更に、車椅子に乗ったままでも楽しんでもらえるように、とゆを用いる等の工夫をしたレクリエーションを2種類用意しました。参加者からは、「子供が興味を持って取り組んでいた。」「気軽に遊べてよかった。」などの声をいただきました。

センター運営協議会・開催報告

去る8月28日(金)にセンター運営協議会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策を講じる中、多くの運営委員の皆様からご意見を伺う貴重な機会となりました。

内容としては、昨年度の開設30周年記念事業の報告から始まり、現在取り組んでいる新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかるセンターの対策や利用状況等を報告し、更に次年度から新たに始まる第4期の指定管理について説明を行い、委員からセンターへの意見や要望をいただきました。

令和2年度滋賀県立障害者福祉センター運営協議会委員

団体・施設名	氏名	団体・施設名	氏名
(公財)滋賀県身体障害者福祉協会	中村 裕次	滋賀県立リハビリテーションセンター	高松 滋生
	脇 眞澄	滋賀県立精神医療センター	加藤 郁子
(公社)滋賀県手をつなぐ育成会	崎山美智子	滋賀県立むれやま荘	出野津与志
(福)滋賀県障害児協会	乗光 秀明		
(福)滋賀県視覚障害者福祉協会	大橋 博		
(一社)滋賀県ろうあ協会	塩尻 靖子		
(特非)滋賀県脊髄損傷者協会	前野 奨		
(特非)滋賀県難病連絡協議会	駒阪 博康		
障害者の生活と権利を守る滋賀県連絡協議会	海藤 尚武		
(福)滋賀県社会福祉協議会	谷 佳代		
滋賀県障害者スポーツ協会	倉谷 義数		
滋賀県児童成人福祉施設協議会	吉田 和浩		
滋賀県特別支援教育研究会 自閉症・情緒障害教育研究部会	合田 幹生		
滋賀県高等学校等教育研究会特別支援教育研究部会	井尻 正志		



クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑥のヒントを参考にして□の中の話・ことわざをうめてください。最後に(A)～(F)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

ヒント

- ① いったん良くなったものが、再び元の悪い状態に戻る。
- ② 絶体絶命の窮地に追い詰められれば、弱い者でも強い者に逆襲することがあるということのたとえ。
- ③ つらくても辛抱して続ければ、いつかは成し遂げられるということ。
- ④ 冷酷で無慈悲な人間でも、ときには同情や憐れみを感じて涙を流すということ。
- ⑤ 若い頃に身に付けた技量や腕前のこと。また、それが衰えないこと。
- ⑥ 学問、技芸、道徳などをみがき上げることのたとえ。また、志を同じくする仲間同士が励まし合い、競い合って向上することのたとえ。

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に記念品をお送りします。また、広報誌に氏名が掲載されますので、ご了承ください。なお、応募の締め切りは、11月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号
(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会 県身協クイズの係 まで

①			の	も		(A)	み			
②	(B)		う		ね	こ			む	
③		し	(C)		え		も	さ		ん
④		に		め		も		(D)	だ	
⑤	む		し	と			き	ね	(E)	
⑥	せ		さ		(F)	ま				

* 前回のクイズの当選者 (応募総数：19通)

- ・西川 清子 様 (大津市)
- ・小泉 浩三 様 (守山市)
- ・三宅 弘晃 様 (高島市)

* 前回のクイズの答え → 月下美人(げっかびじん)

- ① 逆鱗に触れる(げきりんにつれる)
- ② 河童の川流れ(かっぱのかわながれ)
- ③ 起死回生(きしかいせい)
- ④ 有終の美を飾る(ゆうしゅうのびをかざる)
- ⑤ 雨降って地固まる(あめふってじかたまる)
- ⑥ 伝家の宝刀(でんかのほうとう)

読者からの投稿コーナー

読者の皆様からの写真や俳句、川柳などを募集しています。投稿いただいた作品の中から、次号以降の「滋賀県身協」に掲載させていただきます。氏名、作品名を添えてお送りください。皆様の投稿をお待ちしています。

※応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号
(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会
県身協投稿の係 まで

読者からの声!

- 前号の要望に対する回答の記事が役に立ちました。プラスして、一人ひとり考えていく必要があると思いました。(大津市・男性)
- 運動不足のため、前号掲載の「自宅でできる簡単トレーニング」を少し意識してするようにしています。写真付きでわかりやすいです。(近江八幡市・女性)
- 「自宅でできる簡単トレーニング」はとても参考になりました。椅子に座ってでもできるので、すっかりなまっていた体を少しずつほぐしていこうと思います。(甲賀市・男性)
- 私も、現職の時に広報の担当を経験したので、校正から発行までのご苦労に感謝します。コロナが一日も早く収束するように祈ってます。(日野町・男性)
- 新型コロナウイルスへの対応、大変ご苦労様です。自宅でできる運動のコーナーはわかりやすく良かったです。(守山市・男性)

編集後記

新型コロナウイルスの終息が未だ見えず、社会に大きな影響を及ぼし、様々な活動に支障が生じていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

当協会では、7月に自由民主党滋賀県議会議員団、8月に滋賀県議会チームしが県議団へ感染症予防対策強化と支援等についての要望を行った他、年末に向けては、障害者週間(12月3日～9日)と滋賀県障害者差別のない共生社会づくりを広く県民に周知するため、人との接触を避けた方法で出来る限りの啓発活動を行っていく予定です。

次号の広報誌(第131号)は来年1月1日(金)に新年号として発行します。今年の冬は「寒さに負けず!」「コロナに負けず!」元気で明るい新年になりますように。皆様お身体には十分お気をつけください。(編集子)

編集発行 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 会長 中村 裕次 滋賀県立障害者福祉センター 所長 竹内 恵子
〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号 電話:077-565-4832 FAX:077-564-7641
E-mail:info@kenshinkyo-shiga.com http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷:社会福祉法人 いしづみ会 指定障害者サービス事業所 いしづみ



簡単トレーニング

立って おこなう運動編



前号に続き、「自宅でできる簡単トレーニング」を紹介させていただきます。ちょっとした日常の合間にも出来てしまいます。まずは無理のない範囲で行いましょう。慣れてきたら、下記のメニューにチャレンジしていただければと思います。チャレンジされた方は、是非ご意見・ご感想をお送りください。お待ちしております。

基本姿勢

腹筋・背筋 30秒×2セット

肩幅に足を開き、背すじを伸ばしておへその下をへこませお尻にエクボができるように力を入れ、その姿勢を保つ
※頭が前傾しないように意識する
(視線は正面を見る)



④足ぶみ

30秒×3セット

同じ場所で、手を振りながらひざを高く上げる
※手は体の後ろまで振る



①かかとを上げる

10秒×3セット

かかとを上げて その姿勢を保つ



⑤スクワット

10回×3セット

お尻を後ろに突き出すように5秒かけてひざを曲げ、5秒かけてひざを伸ばす
(視線は正面で背すじを伸ばす)
※つま先よりひざが前に出ないように意識する



②かかとの上げ下げ

10回×3セット

かかとを上げ下げする



⑥ジャンプ

10秒×3セット

同じ場所で、連続してジャンプする
※ひざと足首を曲げて着地する



③バランス

左右10秒×2セット

足の裏全体に体重をのせバランスをとる



当センターホームページには、他にもトレーニングメニューを載せています。ご自宅等での健康づくりに役立てるため、ぜひ一度ご覧ください。センターのホームページには左記のQRコードをご利用ください。

<http://www.shiga-fukushi-center.com/>